



いきいき

小富士っ子



R5 学校便り No11

令和5.9.1

四国中央市立
小富士小学校

二学期が始まりました

長かった夏休みも終わり、今日から2学期が始まりました。全校登校日（8/24（木））には、子どもたちが居る学校はやっぱりいいなあと思っていました。ようやく2学期になり、子どもたちの元気な声が小富士小学校に戻ってきて、本当にうれしい2学期の初日でした。このようなうれしい日が、毎日続く2学期にできるように、教職員一同、子どもたちとともに授業や行事を頑張りたいと思いますので、よろしくお願いします。



レディーファーストをやめました

ドアの入り口などで誰かと鉢合せたとき、「どうぞ」と相手に先を譲ろうとすると、相手も同じく「どうぞ」と譲り合いになることがあります。そんなときに私は、相手が女性だと「レディーファーストですから、どうぞ」と言っていました。大抵の場合は、こちらの好意をすんなりと受け入れてくれます。レディーファーストとは、女性を尊重して優先させる欧米のマナーとして日本にも徐々に広がってきた考え方です。レディーファースト後進国の日本でもレディーファーストを意識できる男性やその行動をうれしいと感じる女性が増えています。ところが、欧米ではレディーファーストは古い考え方になりつつあるのだそうです。それは、元々レディーファーストは、女性を先に行かせることで銃撃を予防する行動だった説があることや、「女性なので」とか「女性だから」といった性的決め付け（ジェンダーバイアス）を感じることからだそうです。世の中はジェンダー平等やジェンダーレスの実現に向かっており、さらに、性の多様性を認める時代になろうとしています。これらのことから考えても、どうやらレディーファーストは時代遅れのようです。そんな訳で、私はレディーファーストをやめることにしました。ただ、女性を尊重することや譲り合うことは大切ですし、せっかく意識していたレディーファーストの習慣をやめてしまわなくてもよいのではないかなと思う人もいるでしょう。しかし、そもそも譲り合うときに相手の性別が関係あるのでしょうか。また、性別に関係なく、全ての人は尊重されるべきです。

そこで、私はレディーファーストをやめる代わりに、全ての他者を尊重して優先する**アザーファースト（他者優先）**を始めることにしました。アザーファーストはレディーファーストに対する言葉として、私が考えてみた造語なので、一般に使われている言葉ではありませんが、他者優先の考え方は皆さんにも是非お勧めしたいのです。アザーファーストの実践を通して、みんなが気持ちよく過ごせる社会を目指したい、そして、自他を大切にすることを育みたいと思います。皆さん、どうですか。

5 ジェンダー平等を
実現しよう



11 住み続けられる
まちづくりを

